



発行所 福山民報社 福山市霞町 3丁目4番地25号 電話 922-2815 Eメール f-jcp@fjcp.com

ギャンブル依存症対策強化を 市独自の対策求める

くらし、平和、教育条件整備に全力

競馬や競輪などの賭博にのめり込み、経済的、社会的、精神的な問題が生じながら、やめたくてもやめられないという「ギャンブル依存症」が、大きな社会問題になっています。日本共産党は6月議会本会議で、対策の強化を求めました。

市内では、長期間、収入のほとんどをギャンブルに費やし、自己破産や、入院治療が必要となるまで依存が強くなるなど、深刻なケースが見られます。このようなギャンブル依存症は、対策がほとんど行われていないのが実情です。

ギャンブル依存症大国日本 欧米の9倍の有病率

厚生労働省の調査によると、諸外国と日本とのギャンブル依存症の有病率比較は、アメリカやイギリスなどでは1%台です。ところが日本は、成人人口の5.6%（男性は9.6%、女性は1.6%）にのぼります。

ギャンブル依存症患者は、国内で約560万人と推計されますが、福山市の詳細な実態は把握されていません。ギャンブル依存症のうち、パチンコやスロットが原因の多数を占めていることも

教室が暑い！ 全ての学校にエアコン設置を

文科省は公立学校のエアコンの設置状況調査の結果を公表しました。

これによると、公立小・中学校の普通・特別教室のエアコン設置率は29.9%で前回比11.0ポイント増。「東京都」の81.3%が最も高く、広島県は19.7%で、全国29位でした。県内では大崎上島町が

100%、大竹市が小学校では96.1%、中学校は96.8%です。

一方、福山市は、小学校の普通教室は3.5%、中学校は3.7%で、県内平均より大きく立ち遅れています。今年、すでに5月には県内初の真夏日が記録されましたが、近年は猛暑日が長く、9月に入っても異常な暑

さが続く傾向があります。

市内の中学校では、生徒指導規程に「うちわは学校に持って来てはいけない」など、過酷なルールを決めています。学校現場では、「暑くて授業に集中できない」との声が出されており、クーラーのない教室は、まさに地獄。日本共産党は、6月議会で教室へのエアコン設置を求め

ました。

市は、「全ての学校でエアコンを設置した場合の必要経費は、約37億円。さらに電気料金等の維持管理費が必要だ」と答えました。そして、「今後、学校教育環境全体の整備のあり方の中で、検討する必要がある」と、エアコン設置の必要性を認めました。市民世論を広げ、急いでエアコンを設置することが求められています。

パチンコ・スロット 多数を占める依存症

厚労省の「第2回依存症者に対する医療及びその回復支援に関する検討会」が、「病的賭博者100人の臨床的実態」との報告書を発表しました。これによると、100人のギャンブル依存症患者のうち82人がパチンコやスロットが原因でした。2010年の賭博の売り上げは、宝くじは9200億円、中央競馬は2兆4280億円に対し、全国のパチンコ店は、19兆3800億円、ダントツです。

また、パチンコ人口は全国では1670万人、店舗数は1万2479店もあります。

しかも、競馬や競輪が賭博として扱われているのに対し、パチンコやスロットは遊戯とされているのです。

パチンコ店の規制を

大阪府狭山市では「青少年の健全育成のため、パチンコやゲームセンターを、学校や公園、児童福祉施設の概ね100m以内には建築しない」と条例を定め、市独自にパチンコ店の規制をしています。

福山市としても条例を定めることを求めました。

市長は「警察などと連携し、青少年の非行防止活動や環境浄化活動に取り組んでいる」「風営法に基づく条例で一定の制限があり、条例は考えていない」と、消極的な答弁でした。

自衛官募集強まる活動 スーパーなどあらゆる場所で広報活動

安倍内閣が集団的自衛権の行使容認を閣議決定した7月

1日以後、防衛省・自衛隊が隊員の募集の動きを強めています。



市内のスーパーなどでは、自衛隊募集のリーフレットやポスターが公然と置かれ、買い物客から「撤去してほしい」との声も寄せられています。山手町のハローズには「『はたらく』の選択肢のひとつ」として、自衛官募集のリーフレットが置かれていました。中学生の子を持つ母親は「多くの子どもが入りし、平和で新鮮なイメージのあるスーパーに、戦争色は馴染まない。撤去して」と眉をひそめていました。